

「護岸整備工事（（仮称）鞆町平地区ふれあい広場）（海上施工その2）」の質問に対する
回答

2024年（令和6年）4月16日
福山市建設局土木部港湾河川課

番号	質 問	回 答
1	着手前に、汚濁防止膜の現状把握のための、潜水士による調査が必要では。	保守管理で目視点検を計画しております。
2	汚濁防止膜開閉においての、作業時間・人員配置の協議を願います。	作業量に応じた回数を計上しております。当初から変更がありましたら、協議いたします。
3	現状の工事用道路では、0.45級BHでは、裏込め法面の+2.4肩口までにしか届かない。（作業範囲7m）また、道路中心部から、階段部まで14.0mありますので、場所打ちコンクリート型枠作業は、海上クレーン作業となりますか。	工事用道路は、生コンクリート打設用ポンプ車を配置する想定です。また、階段部の型枠作業は陸上からラフテレーンクレーン作業を想定しています。
4	基礎捨石・裏込石投入では、基礎部+1.5m上にクレーン付き台船が係留しますので、潮位・積載量についての協議を願います。	潮位等による作業時間等の補正を反映させております。